



## 浜松市動物園

## いのちのふれあいゾーンへの植樹及び植樹式の実施について

本市動物園では、正面入口付近に、動物との「ふれあい」を通じて命の尊さを学ぶ「いのちのふれあいゾーン」を設けポニー・ヤギ・カンガルー等を展示しています。

これらの展示場内に、日陰を作ることによる熱中症対策、また、動物にとって来園者の視線によるストレスの軽減といった飼育環境の充実を目的に、植樹を行いました。

なお、これら植樹は、公益財団法人静岡県西部しんきん地域振興財団（浜松いわた信用金庫）の寄贈によるものです。

このたび、同団体の主催により植樹式を開催しますので、取材方、よろしくお願いたします。

## 1 植樹式について

- (1) 日 時 令和8年3月10日（火） 午後3時30分から
- (2) 場 所 浜松市動物園 いのちのふれあいゾーン オオカンガルー横
- (3) 出席者 (主催側) 静岡県西部しんきん地域振興財団理事長 御室健一郎氏  
浜松市花みどり振興財団理事長 塚本こなみ氏  
静岡県西部しんきん地域振興財団評議員 三輪久夫氏  
(浜松市) 動物園長 齋藤 弘泰
- (4) 内 容 いのちのふれあいゾーンへの植樹

## 2 植樹内容

主にいのちのふれあいゾーンにて飼育する動物（カンガルー、ポニー、ヤギ、ヒツジなど）の生息エリアに因んだ樹木（ユーカリ、アカシヤ など）を植樹します。

（主なもの：ハマナコザクラ(7本)、ユーカリ(4本)、トチノキ(2本)、ヤシ(1本)



ハマナコザクラ



ユーカリ



トチノキ



ヤシ

※写真は成長時の姿のため、現況とは異なる。

## 3 その他

令和8年3月30日（月）に、同団体からの「園内カート贈呈式」を予定しておりますので、別に報道発表いたします。